

様式 2

R4 第3回学校運営協議会（コミュニティー・スクール）記録

開催日時	令和5年2月16日（木）10時00分～11時45分			
会 場	北海道函館養護学校 視聴覚室			
出席者数	8名		3名（学校）	
出席者名	函館肢体不自由児者父母の会顧問	A	校長 野 中 宏 教 頭 伊 東 実 総務部 北 野 茂 人	
	北海道函館養護学校 PTA 副会長	B		
	旭岡町会長	C		
	西旭岡町会長	D		
	函館市旭岡小学校長	E		
	函館市旭岡中学校長	F		
	NPO 法人日本障害者・高齢者生活支援機構理事長	H		
欠席者名	函館市福祉事務所函館療育・自立支援センター長	J		
	社会福祉法人友愛会つくしんぼ学級園長	G		
	北海道教育大学函館校 教授	I		
内 容	発表者	記 録		
1 開会の言葉	教 頭			
2 日程説明	教 頭			
3 会長挨拶	A			
4 3学期の教育活動	教 頭			
5 令和4年度学校評価について	北 野			○ 令和4年度学校評価の結果及び分析解釈の説明
				○ 関係者評価として意見徴収
	C			➤ コロナ禍において、学校は教育活動をよくやっている。
	D			➤ 評価項目は全国一律ですか？
	校 長			→ 各学校で決めています。私たちの目安としています。
	D			➤ 最終的には保護者の評価がよければいいのではないかと思います。
	校 長			→ 保護者からのアンケートと共に、教職員の自己評価（振り返り）も参考にしています。
	A			➤ 評価項目は以前より少しすっきりしている。
	校 長			➤ 卒業式や、入学式をY o u T u b eで発信してないのか？
				→ 今回は校内の子どもたちを対象にZ o o mで配信することになっています。保護者へは他の方法については次年度検討していきたいです。
6 令和5年度学校経営方針案について	校 長			→ 昨年の同窓会はY o u T u b eで発信しています。
	校 長			○ 令和5年度の学校経営方針の説明
	H	➤ 学校もそうだし、施設でも心理的安定性がきちんとできている職場は、運営も安心だ。学校がそうだと安心できると思う。また卒業後の施設利用とかでは落ち着いて過		

7 授業・校舎内 見学 8 各委員から (意見交流)	A 校 長 B C D J H F E	ごせる環境はあるが、だれとでも関われる力が必要になるのではないか。そうならば長い人生心穏やかに過ごせることにつながると思う。 ➤ 教職員が働きがいのある職場。この目標はすばらしい。 → 教師のやりがい、余裕が子どものよりよい教育活動につながる。 ➤ 外とのつながりは大事で、函館市民ミュージカルに参加して、学校外のいろいろな方と関わることができて子どもにとっていい経験になった。これからコロナが落ちついていけば経験が増えていくのでは。 ○ 高等部の生活単元学習の授業を見学 ➤ 家の近所にある、施設の方が来ることがあるが、声をかけようか迷う。相手のことを考えると判断できない。やっぱり学校はすごい。子どもが通ってきて平等に声をかけたり、関わったりしている。同じ目線で話せている。 ➤ 授業見学で元気な生徒を見る事ができて良かった。 ➤ 進路のパネル写真を見て、今までの取組が現在に至っていると思いました。コロナ禍でもできる取組を行っているので、今後はそれらを生かした取組ができると経験が広がると思う。 ➤ 笑顔が良かった。学校の運営方針や組織作りは良いです。家庭の問題は難しい。学校や福祉がどこまでかわるのか。 ➤ 学校経営方針は参考になった。毎回見学を楽しみにしている。子どもたちにも関わる場を提供したい ➤ 評価をみながら先生方の意識や高みを目指す部分が感じられた。保護者の意見に小学校との交流学习がよい経験になった等の回答があって嬉しい思いがある。次年度は直接の交流や、クリーンデーでの交流ができれば良いと思った。
9 校長挨拶	A 校 長	➤ 子どもの状況に応じた教育をするのがうれしい。 ➤ 貴重なご意見をいただきました。今後の学校経営に生かしていきます。

